

南部

シルバーエリア

老人福祉
ふれあいタウン



第14号

老人専用マンション屋上から
新春の日の出を臨む

社会福祉法人 秋田県社会福祉事業団
秋田県南部老人福祉総合エリア

新たな視点に立ち 活性化を図る



管理者 佐々木 盛輝

あけましておめでとございます。謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

先日、冬休みの子供たちで賑わう中、エリアの入居者・利用者の皆さんと一緒に新春を祝いましたが、早いものでエリアが開設して九七年が経過しました。おかげ様でこの二月に利用者が百万人に達する見通しとなりました。各方面の関係者及び利用者の皆様に深く感謝申し上げますとともに、エリアの持つ役割の重要性を改めて感じました。これを機会に

今までの事業を評価、反省し、新しい視点に立ち、入居者処遇の向上はもとより、次の点に力を入れ利用の促進及びエリアの活性化を図ってまいります。

対しても会議や宿泊研修の場としての利用を働きかけるなど、交流や研修実習機能を高めながら、きめ細かな視点・企画で利用の掘り起こしを図りたいと考えております。

二つ目は、ボランティアの育成とマンパワーの養成についてです。

現在、ボランティアや福祉、介護に関心のある中学生・高校生、企業及び公務員などを対象に「福祉セミナー」を開催し、成果を挙げておりますが、今年はさらに、地域の方々に福祉や介護についての必要な知識と技術を身につけていただき、福祉のニーズに効果的に対応できるマンパワーの養成を図るため、「ホームヘルパー養成研修」を開催し、地域福祉推進の拠点としての位置づけを確実なものにしていきたいと考えております。これらの点を今年の重点事項として、全職員一丸となって取り組む所存ですので、ご指導、ご鞭撻をお願いいたします。

用の促進についてです。現在、老人クラブへの働きかけや、「親子ふれあい創作教室」などを実施し、利用の促進を図っておりますが、最近、隣接する町村に温水プールを備えた類似施設がオープンするなど厳しい環境にあります。そこで今年、現在の事業に加えさらに、老人ホームやデイサービスセンター、障害児者施設などの福祉施設に、日帰り旅行やプールなどの各種施設の利用の働きかけや、スポーツ少年団、親子会などへ合宿利用、また企業・団体に

$$16 \times 24 \text{ 行}$$

$$49 \times 16 = 784$$

$$11 \times 9 = 99$$

883

冬の小さな 挑戦者たち

チャレンジ・ザ・冬休み



ほくつて才能あるのかな…

あっ！切りすぎちゃった



児童の夏・冬休みを利用して行われる親子創作教室も五回目を数え、この冬休みは「陶芸・切り絵・ステンシル・木工・料理・アクアロビクス」の六教室で併せて過去最高の二十八市町村から八百五人が参加し、それぞれの教室にチャレンジした。

毎回希望者が殺到する「陶芸」と、今回初めて外国（カナダ）の方や秋田市などからも参加した「料理」教室は欠かせないものとなっている。

「木工」では鉋を打つコツを知り、又参加者の多くが内容がわからないが、めずらしさに申し込んだと言う「ステンシル」では、終了後材料店を問い合わせる父兄も多かった。

「家で挑戦する姿はほほえましく、「この次は何にしようかな」と早くも次回を楽しみにしている様である。

お父さんより上手だねー



次はどうするの？



きれいに染まるといいな…



初笑い

新春おたのしみ会

平成八年一月十一日、恒例の「新春おたのしみ会」が行われた。

幕開けは、正月気分を再びと三味線・尺八・太鼓でにぎやかに、地元大森町の田口信夫一座による民謡シ



よ♪日本一!!

ョー。ク吹げえやあー生保内東風くくと馴染みのある節が流れると、いつの間にか拍手が。また、あちらこちらで唄が口ずさまれ、会場は大合唱となった!

お次は「あしかシヨウ」。黒のゴミ袋に身を包んだ職員が「あしか」を汗だくで熱演。「キヤツチボール」「輪なげ」など調教師との絶妙なやりとりで大爆笑。やけに愛想のいい三匹のあしかさん、そのう



「あしかの曲芸」

審査の鐘はキンコンカンと鳴りっぱなし。とまあこんな具合で笑いの中、会は幕

ちどこかの水族館のショーに出演しているかも……。観客の笑いのテンポが多少ずれてもなんのその、プログラムは進む。今度は、NHKのど自慢がエリアにやってきた!! 歌好き人間が各施設から出し自慢のものを披露。実力か、めでたい席からか、はたまた故障によるものか、

を閉じた。笑いのある生活クを願う手作りの催しは、新年の笑い初めクの役割を十分に果たした。

泣いたり、笑ったり、おこったり、人の心や健康度は顔に表れる。人生に前向きな人は自然と表情が豊かになる。そして、豊かな表情は人と人とのコミュニケーションにつながる。今年も笑顔で健康な一年を送れますように。」



「むらさきの雨、雨」



アンコール、アンコール

高校生編

冬休み

福祉セミナー

さあ トライ!

平成七年十二月二十六日、二十七日の二日間にわたり、「冬休み福祉セミナー」を開催しました。参加者は、県南の高校生九名。



真剣なまなざしで...

雪の悪天候でしたが、皆さん熱心に取り組んでいました。

講義編

ボランティアに対する心構えや、自分の生活の中において取り入れて活動していったらいいか等、実例を通しながらの講義から始まりました。

この日はちょうど餅つき大会もあり、エリアの券囲気も感じとてくれたようです。

体験編

一年をとるって

どんなこと?

特殊メガネや耳栓、手足にサポーターや重りをつけて、高齢者になったときからの機能低下や心の変化を擬似的に体験してもら

いました。

エレベーターを利用したり、階段の上り下り、自動販売機で熱い缶コーヒーを買ったり、着替えや、針に糸を通すなどして、「見づらい」「聞きづらい」「動きづらい」など、づらいづらいを体験してもらいました。

難所は針に糸を通す場面。糸がなかなか通らず、悪戦苦闘する参加者がほとんどでした。

「アーン・・・?」

寝たままでは食べさせてもらうなど、介護される側を体験してもらいました。

「わたしも自分の祖母の食事介助をする機会が多いけど、自分が介護される側になってみると、今まで自分が食べやすいと思っていたりやり方が、食べづらかった

擬似体験をする参加者



んだなと思いましたが、「一人に食べさせてもらうのは窮屈なんだなと思いました。こういう食べさせ方がだめなんだなあってわかりました」と介護される側の気持ちをちよつと分かってもらえたようです。

「イチニ、サン!

ストレッチ体操(体を柔らかくする)や筋力強化(バランス訓練(平衡感覚を鍛える)に挑戦してもらいました。ストレッチや筋力

強化は、さすが花の高校生。痛いとか、フーフー言いながらもOK。しかし、バランスをとることは、結構苦労していました。

ちよつと苦戦しながらも、楽しく体を動かし、運動後の爽快な気分も味わってもらえたようです。もちろん高齢者にとっての運動の必要性も理解してもらえたようです。

二日間のセミナーを終えての感想の一部をご紹介します。

「介護される側になってみて、初めて知るということが多いのには驚きました」「年をとりたくないと思っただが、みんな一緒にとるのて心なしか心強かった。しかし、少しでも長く若い、たいので、高齢者の運動を生かして、家でひそかにいちちゃん、ばあちゃんと一緒にやりたいと思う」

皆さん、

ごくろうさまでした。

お知らせ 集まれ雪ん子/ 南部シルバーエリア雪祭り



日時 平成8年2月18日(日)
午前10時30分～
会場 南部シルバーエリア
内容 ゲーム大会、屋台コーナー
もちつき、甘酒コーナー
ミニかまくら、雪像
※夜、ミニかまくらに火が灯ります。

生きがい創作館では、趣味活動を楽しむ場として、次の教室を行っています。材料費だけで、どなたでも参加できます。

- 陶芸教室 (皿、茶碗、壺等)
- 民芸教室 (ちぎり絵、押し絵等)
- 木工教室 (浮彫、丸彫、玩具等)
- 食品加工教室 (季節料理、おやつ等)

※お問い合わせは、南部シルバーエリアまで。



ご案内 趣味を広げてみませんか -生きがい創作館-

出会い・ふれあい・語らいの街

■施設利用料

区分	利用の単位	利用料		
		(5月～10月)	(11月～3月)	
宿泊	小学生	1人1泊につき	2,060円	2,260円
	一般	(素泊り)	2,700円	2,900円
休憩	小学生	1人につき	260円	460円
	一般		530円	730円
休憩回数券 (6枚券)	小学生		1,290円	券1枚使用時に200円加算
	一般		2,700円	
会議室	1時間につき	1,100円	1,300円	
研修室	1時間につき	1,100円	1,300円	
視聴覚室	1時間につき	1,100円	1,300円	
屋内ゲートボールコート	1時間につき		400円	
テニスコート	1時間につき		400円	
屋内プール	一般	1回につき		500円
	高校生	1回目		400円
	3歳児から中学生まで	10:00～13:00 2回目 13:30～16:30		200円
屋内プール 回数券 (6枚券)	一般			2,500円
	高校生			2,000円
	3歳児から中学生まで			1,000円

※宿泊、休憩等の冬期利用料には暖房費が含まれています。
また、プール利用時間(2回目)は5月から10月までは13:30～17:00です。

■ご利用のご案内

コミュニティセンター・スポーツ施設

開館時間 9:00～17:00

休館日

毎週月曜日と12月29日～1月3日まで
(診療リハビリセンターと在宅介護センターは
毎週日曜日、および祝日と12月29日～1月3日まで)

■交通のご案内

車 大曲、横手、湯沢駅から約30分です。
バス 羽後交通のバスがエリア前から発着します。



お問い合わせ 秋田県南部老人福祉総合エリア
お申し込み 秋田県平鹿郡大森町字菅生田245-34
TEL 0182-26-3880(代)